

組付要領書及び部品表

Takakita

フレールモア 用 ゲージハンドルアタッチ

FMR-GH

適応機種

FMR1600

FMR1600-OS

FMR1600A1

FMR1600A2

FMR1600B

FMR1600MB



本製品を安全に、また正しくお使いいただくために
必ず本組付要領書をお読みください。
お読みになった後も大切に保管してください。
本組付要領書はお手持ちのスマートフォンや
タブレットからアクセスすることができます。



は じ め に

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

この組付要領書は、**フレールモア用ゲージハンドルアタッチ**の組付要領について記載しております。組付前には必ず、この組付要領書をお読みのうえ、正しく組付けてください。
また、ご使用前にはフレールモア本体の取扱説明書を熟知するまでお読みのうえ、正しくお取り扱いいただき最良の状態でご使用ください。

- お読みになったあとも必ず製品に近接して保管してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、本体の『取扱説明書及び部品表』とこの『組付要領書及び部品表』を製品に添付して、お渡しください。
- この組付要領書及び部品表を紛失または損傷された場合は、速やかにお買い上げの販売店または当社にご注文ください。
- 本書は、**注意**として製品自体の損傷防止に関する留意事項を記載しております。
- なお、品質・性能あるいは安全性の向上のため、使用部品の変更を行うことがあります。その際には、お手元の製品と本書の内容が一致しない場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- ご不明な点やお気付きの点がございましたら、お買い上げの販売店または当社にご相談ください。

警 告 サ イ ン

 印付きの下記マークは安全上、特に重要な項目ですので、よく読んで必ずお守りください。

- | | |
|---|--|
|  危険 | その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。 |
|  警告 | その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。 |
|  注意 | その警告に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。 |

目 次

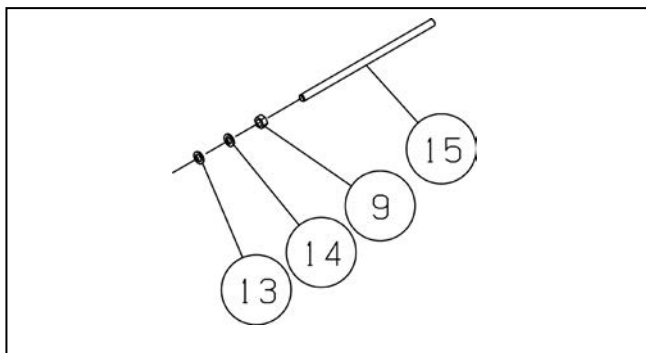
アタッチの組付け	1
1. ハンドル部の部組	1
2. ハンドルブラケットの組付け	2
3. セツゾクパイプの組付け	2
4. スクレパの調整	2
5. シテンパイプの組付け	3
6. リンク部左の組付け	3
7. リンク部右の組付け	3
8. リンク部の組付け順	4
9. ハンドル部の組付け	5
10. 組付け完成図	7
付 表	8
1. 主要諸元	8
2. キット組付け時諸元	8
3. 主な消耗部品	8

アタッチの組付け

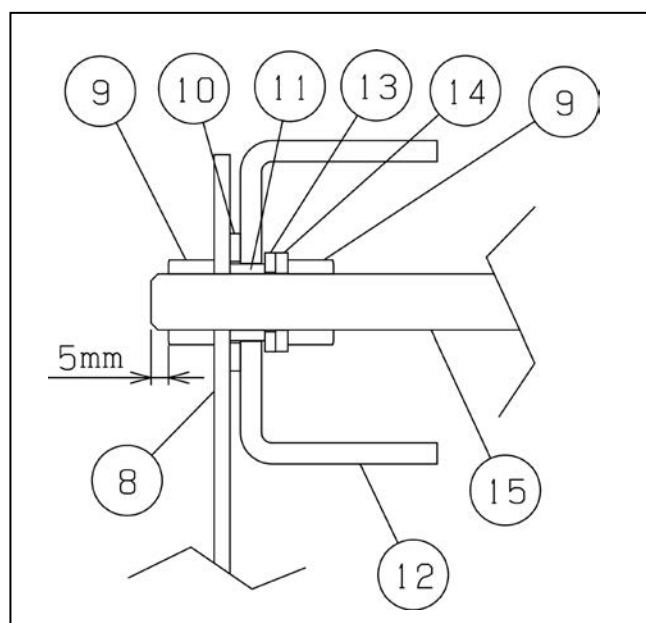
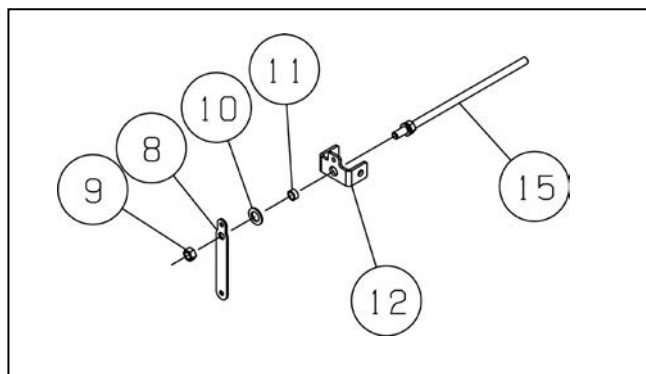
FMR-GH

1. ハンドル部の部組

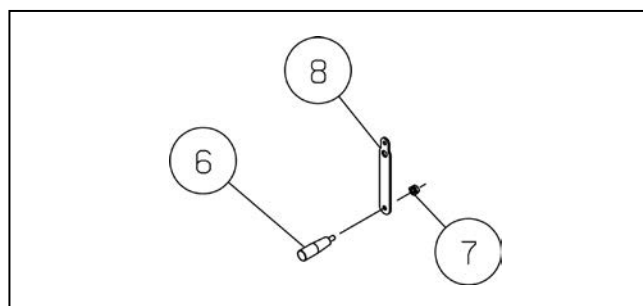
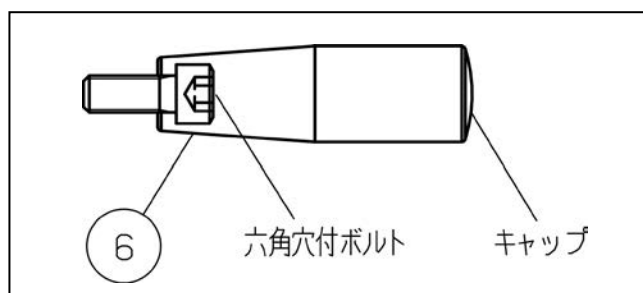
1. ⑮チョウセイネジに⑨ナット16・⑭バネザガネ16・⑬ヒラザガネ16を組付けてください。



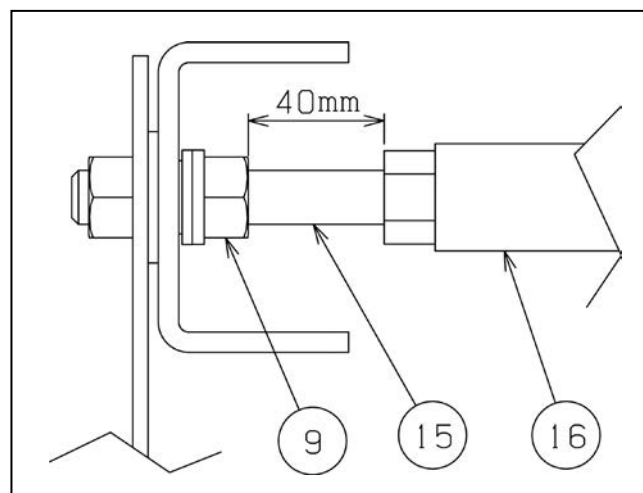
2. ⑮チョウセイネジに⑪カラー・⑫ハンドルシテン・⑩ヒラザガネ22・⑧アームを⑨ナット16で締め付けてください。
⑮チョウセイネジの頭を5mm程度出して、⑨ナット16にねじが完全にかかるようにしてください。



3. ⑥カイトングリップのキャップを外してください。
4. ⑧アームに⑥カイトングリップを⑦スプリングナット10で締め付けてください。
5. ⑥カイトングリップのキャップを元に戻してください。



6. ⑮チョウセイネジにグリスを塗布し、⑯チョウセイロッドと⑨ナット16のすき間が40mm程度になるようにねじ込んでください。
すき間の間隔は、刈高さによって変わります。

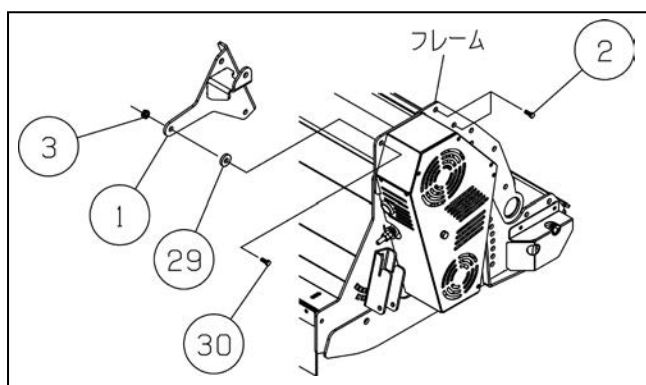


アタッチの組付け

FMR-GH

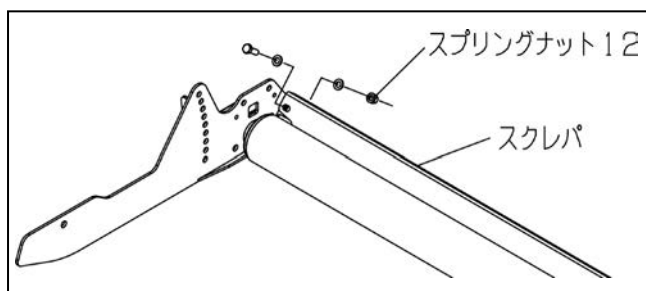
2. ハンドルブラケットの組付け

フレームに①ハンドルブラケットを②ボルト12×30③ボルト12×35・②⑨スペーサ・③スプリングナット12で締め付けてください。

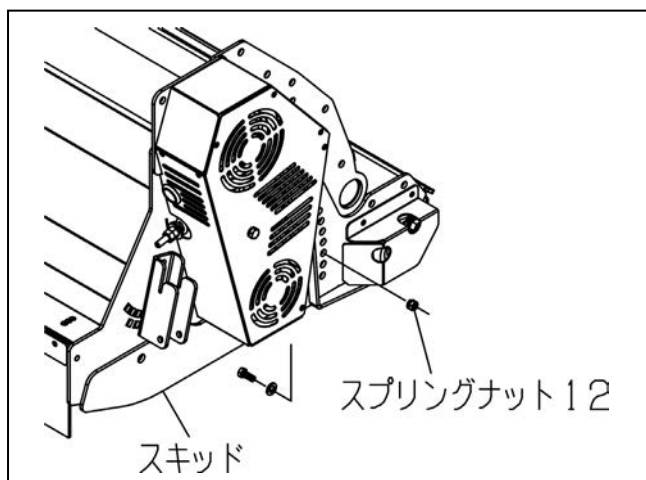


3. セツゾクパイプの組付け

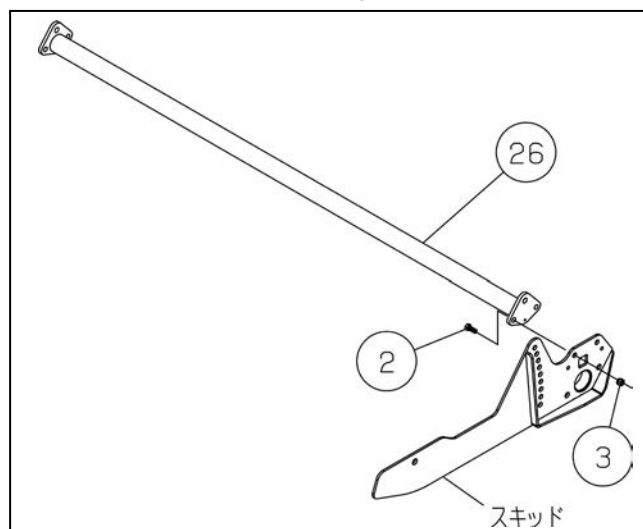
1. セツゾクパイプを組付け可能な幅にするため、スクレパを固定しているスプリングナット12の片側を緩めてください。
(外さないでください)



2. セツゾクパイプを組付け可能な幅にするため、スキッドを固定しているスプリングナット12の片側を緩めてください。
(外さないでください)

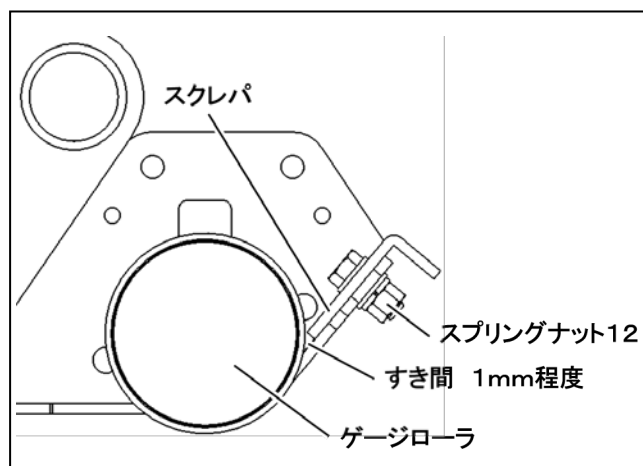


3. ②⑥セツゾクパイプを、②ボルト12×30・③スプリングナット12でスキッドに左右とも締め付けてください。



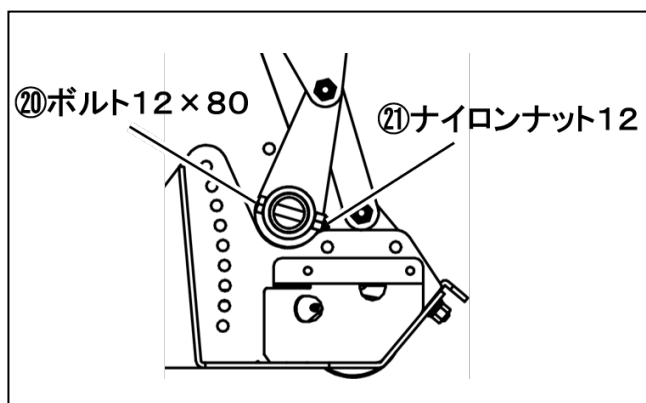
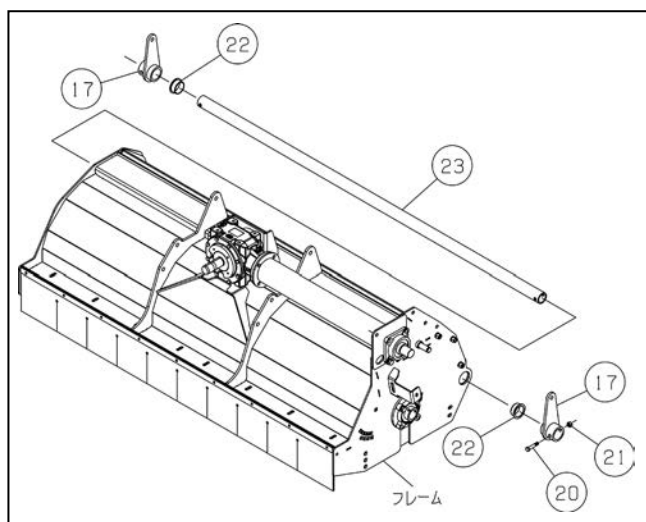
4. スクレパの調整

1. ゲージローラとスクレパのすき間を1mm程度になるように調整してください。
2. 緩めたスプリングナット12を締め付けてください。



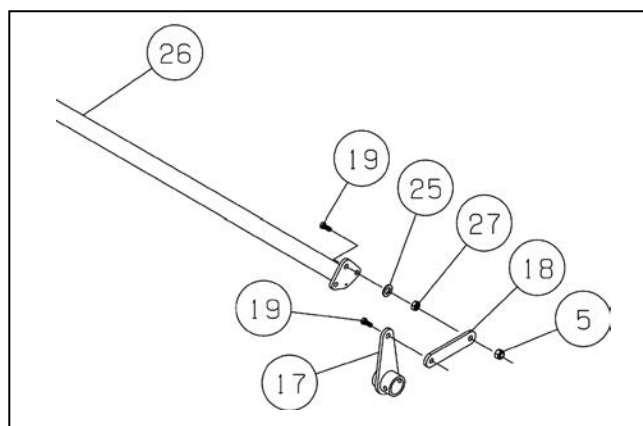
5. シテンパイプの組付け

1. ②③リンクパイプをフレームに通してください。
2. ②②フランジブッシュを②③リンクパイプに左右通してください。
3. ①⑦シテンパイプを②③リンクパイプに、②⑩ボルト12×80・②⑪ナイロンナット12で左右締め付けてください。(完全に締め付ける)
左右の①⑦シテンパイプの向きを合わせてください。
②⑩ボルト12×80の組付け方向に注意してください。



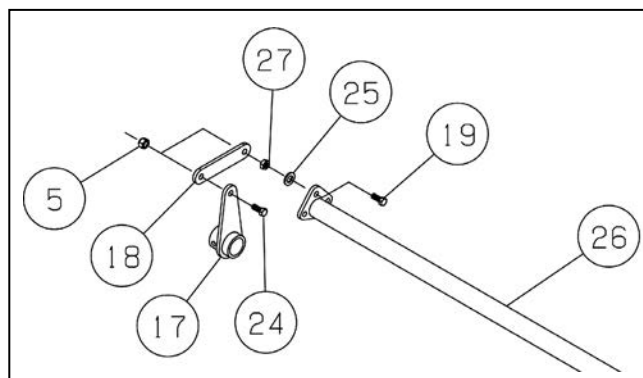
6. リンク部左の組付け

1. ②⑥セツゾクパイプに①⑨ボルト14×55・②⑤ヒラザガネ14・②⑦ナット14を組付けてください。
2. ①⑨ボルト14×55に①⑧リンクを⑤⑤ナイロンナット14で可動する程度に組付けてください。
3. ①⑦シテンパイプと①⑧リンクに①⑨ボルト14×55を通してください。

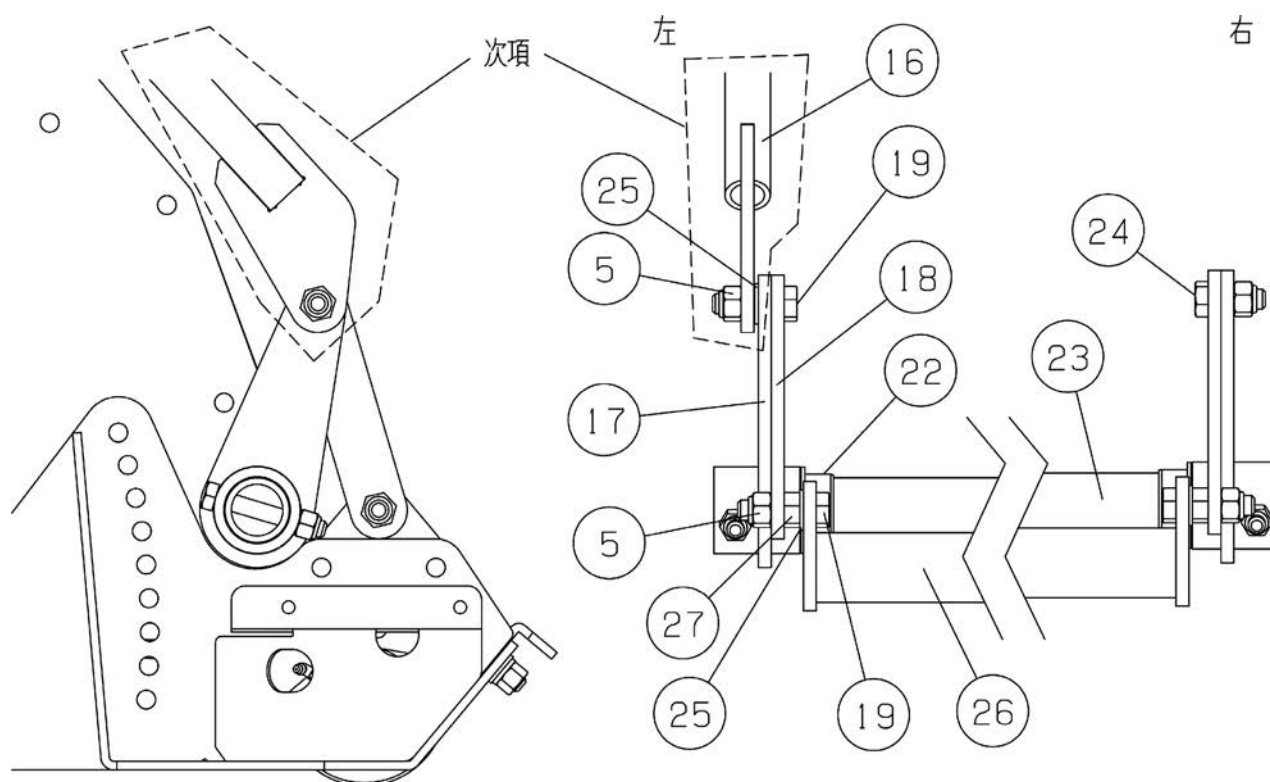


7. リンク部右の組付け

1. ②⑥セツゾクパイプに①⑨ボルト14×55・②⑤ヒラザガネ14・②⑦ナット14を組付けてください。
2. ①⑨ボルト14×55に①⑧リンクを⑤⑤ナイロンナット14で可動する程度に組付けてください。
3. ①⑦シテンパイプに①⑧リンクを②④ボルト14×40・⑤⑤ナイロンナット14で可動する程度に組付けてください。



8. リンク部の組付け順

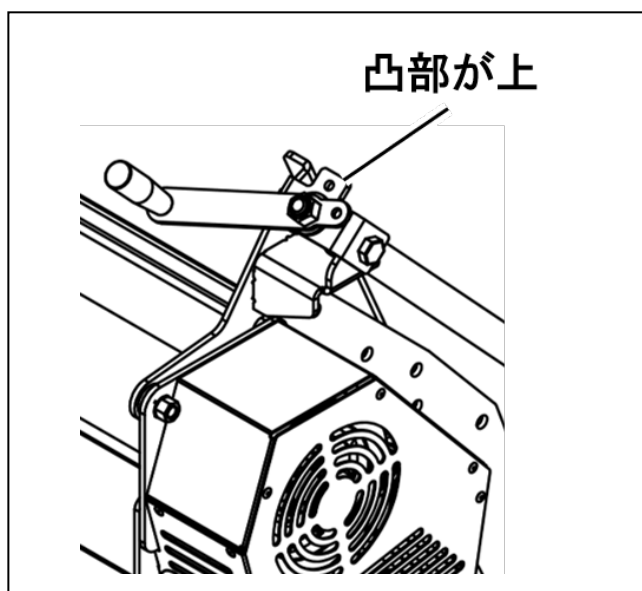
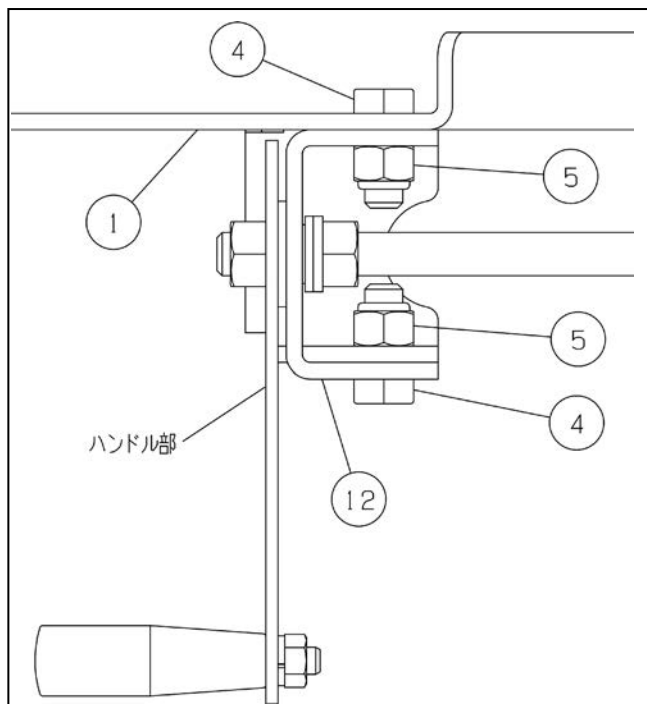


アタッチの組付け

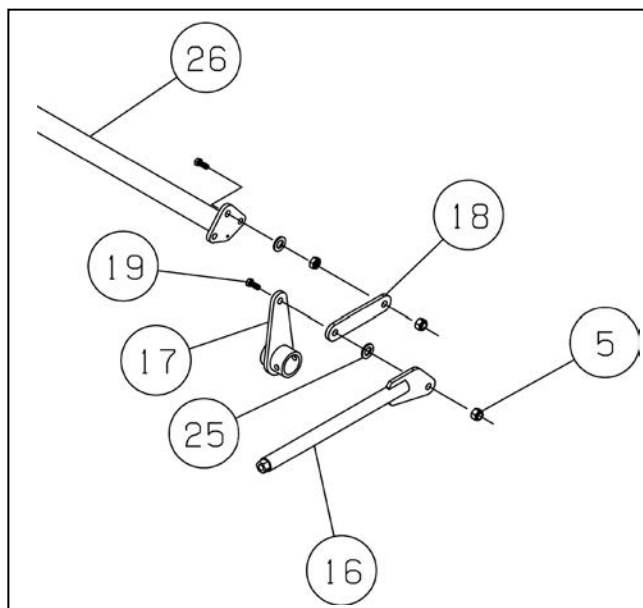
FMR-GH

9. ハンドル部の組付け

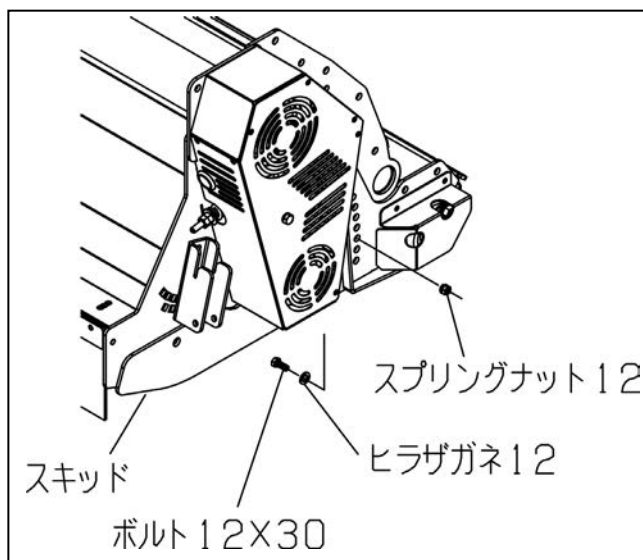
1. ①ハンドルブラケットに組付いているハンドル部を、④ボルト14×35・⑤ナイロンナット14で可動する程度に組付けてください。組付け方向に注意してください。



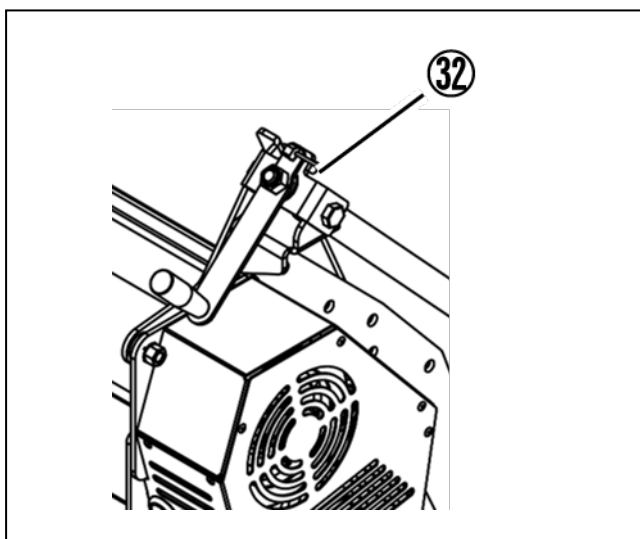
2. ⑬ボルト14×55に⑮ヒラザガネ14・⑯チョウセイロッドを⑤ナイロンナット14で可動する程度に組付けてください。



3. スキッドを固定しているボルト12×30・ヒラザガネ12・スプリングナット12を左右外してください。
(使用しません)



5. ③②リンチピン10でハンドルの回転をロックしてください。



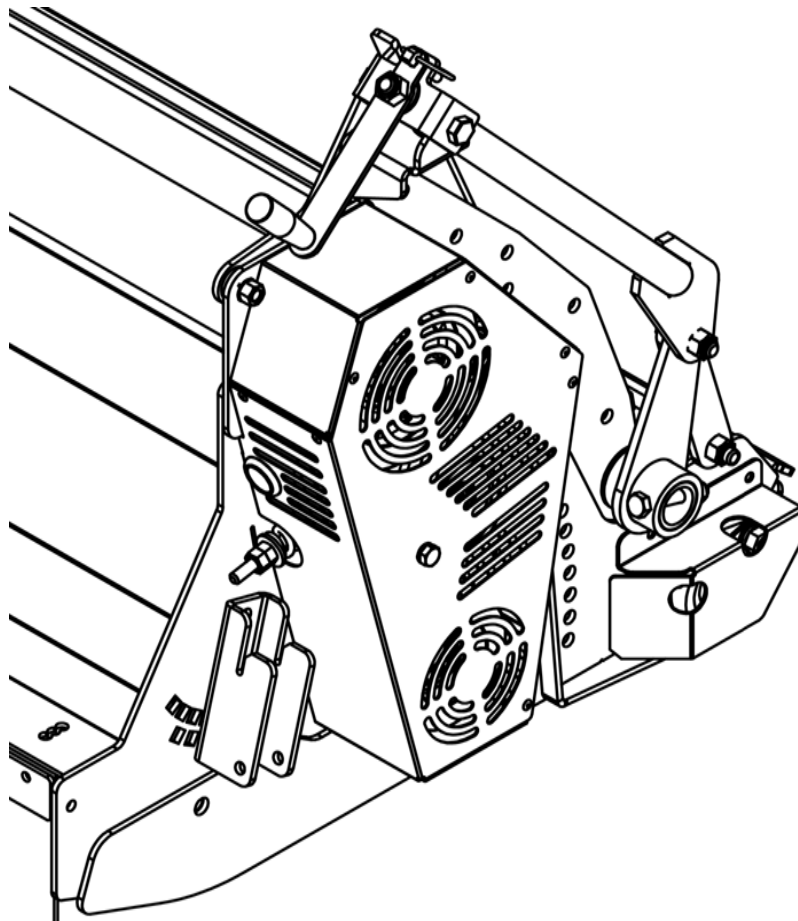
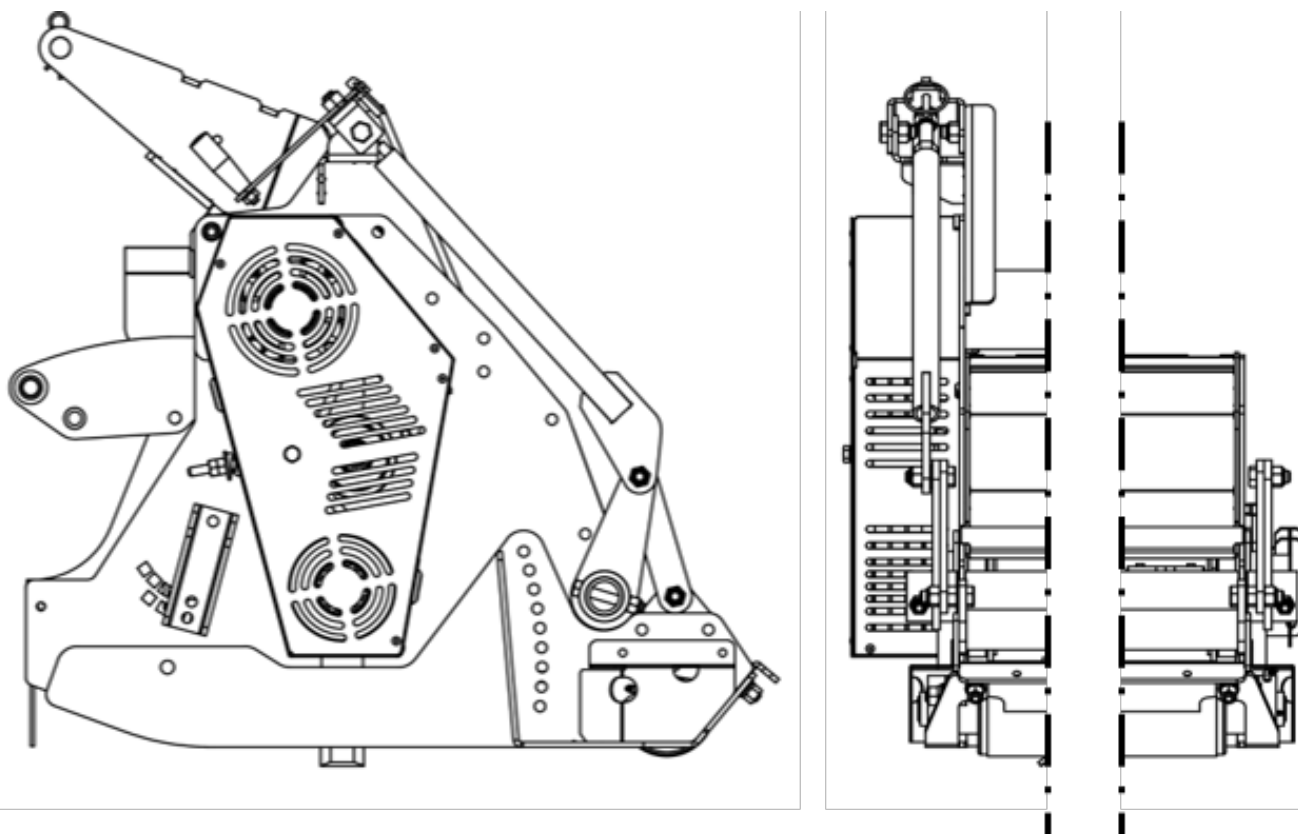
⚠ 注意

使用前に各部の組付けに誤りがないか、ボルト・ナット等が確実に締結されているかを必ず確認してください。

参考

使用方法は、本体の取説を参照してください。

10. 組付け完成図



付 表

1. 主要諸元

キット型式	FMR-GH
名 称	ゲージハンドルアタッチ
質 量(kg)	26
刈高さ(cm)	0 ~ 12

※ この主要諸元は改良などにより、予告なく変更することがあります。

2. キット組付け時諸元

適応機種		FMR1600	FMR1600－OS	FMR1600A1	FMR1600A2	FMR1600B	FMR1600MB
名 称		フレールモータ					
※1 機体寸法 (mm)	全長	1065	1165	1160			
	全幅	1935					
	全高	1070	1060	1050			
※2 質 量(kg)		※3 361	360	354			

※ この主要諸元は改良などにより、予告なく変更することがあります。

※1 スタンドを装着した格納時の最小寸法

※2 ヒッチ・スタンドを含む

※3 ユニバーサルジョイントを含む

3. 主な消耗部品

部 品 名 称	部 品 コ ー ド	員数	備 考
フランジブッシュ 80F4520	04751 0245 200	2	